
第5章 設置計画と導入準備

この章では、IBM 5400-L02 印刷装置を導入する際に必要な下記の内容について、データ処理部門管理者、システム計画担当者、導入・設置担当者の方々を対象に説明します。

- 導入準備
- 機械仕様（平面図を含む）
- 電源条件
- ケーブル
- 環境条件

IBM 5400-L02には、パラレル・ポート接続、Telnet5250接続、LPR接続、およびシステム・ポート接続の4つの接続形式があります。

- パラレル・ポート接続は、PCの印刷装置用コネクタにパラレル・インターフェース・ケーブル（プリンター・ケーブル）を通して接続されます。
- Telnet5250およびLPR接続は、インターフェース・ケーブル（イーサネット・ケーブル）を通してLANに接続されます。
- システム・ポート接続は、本製品のTwinaxフィーチャーか、または別売りのTwinaxオプションを本製品に導入した状態でVケーブルを経由し、インターフェース・ケーブル（平衡型ケーブル）によってホスト・システムと接続されます。

設置計画の際は、必ずホスト・システムの設置計画関連資料も併用してお読みください。

5.1 導入準備

IBM 5400-L02 印刷装置は、お客様自身で設備計画と据え付けができるように設計されています。下表は、IBM 5400-L02の導入準備として、お客様が行う作業内容とその参照資料の一覧を示しています。

準備作業の内容	参照資料
導入日程を決定する。	
設置場所を決め、必要なスペースを用意する。	本章の『機械仕様』(5-3ページ)
ホスト・システムとの接続準備をする。 電源を確保する。	ホスト・システムに付属する「計画と設置準備の手引き」 本章の『電源条件』(5-4ページ) 本章の『ケーブル』(5-4ページ)
環境条件を確認する。	本章の『環境条件』(5-5ページ)
IBM 5400-L02 印刷装置を設置する。	第1章、『設置手順』(1-1ページ)

補足:

1. IBM 5400-L02 印刷装置は、ホスト・システムに接続される印刷装置です。常にホスト・システムの導入準備と調整をとりながら準備作業を行ってください。
2. システム・ポートを選択する場合は、IBM 5400-L02がTwinaxフィーチャーであることを確認してください。また、LANスタンダード・モデルを導入後、システム・ポート接続が必要となる場合には、別売りのTwinaxオプションをお買い求めください。

5.2 機械仕様

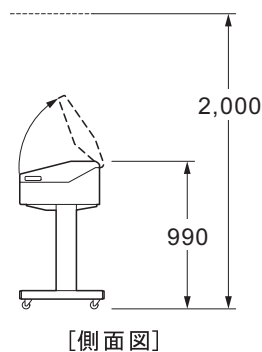
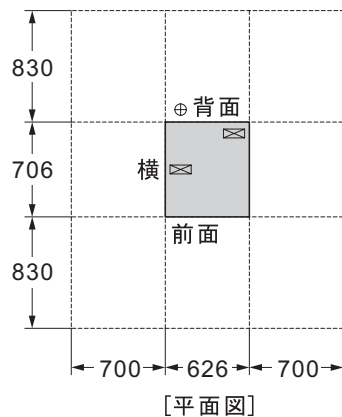
IBM 5400-L02 印刷装置の機械仕様は下記のとおりです。

- 寸法

幅	626 mm
奥行	706 mm
高さ	990 mm

- 重量 約 60 kg
- 発熱量 344 kcal/h (通常速印刷モード時)
- 排気量 1.8 m³/分
- 音響ノイズレベル 57 dBA (1mポジション平均)
- 色 パール・ホワイト
- 保守時に必要なスペース 前後左右最大 830 mm、高さ 2,000 mm

下図は外形寸法と、操作、補給部品の供給、および故障時の点検、または弊社サービス技術員による保守時に必要となるサービス・スペースを示しています。



単位：mm

記号	意味
-----	保守スペースの範囲
⊗	通信ケーブルの出入口
⊕	電源コードの出入口

5.2.1 月間印刷量

IBM 5400-L02 印刷装置の月間印刷量の平均（目安）は次のとおりです。

- 平均月間印刷量：**5,000** ページ

重要:

- 上記は、15インチ × 11インチの用紙に次の条件で印刷したときの値です。
 - 1 ページあたり 1,500文字を印刷する
 - 漢字/平仮名・カタカナとアルファベット/数字の比率は 3:7 とする
 - その他仕様書所定の使用方法に従っている
- 平均月間印刷量を超える印刷量を継続した場合、故障するおそれがあります。

5.3 電源条件

IBM 5400-L02 印刷装置の電源条件は次のとおりです。

電圧（許容値）	100 ± 10 V ac
最大消費電力	0.6 kVA
周波数（許容値）	50/60 ± 3 Hz
電源ケーブルの長さ	3 m

5.4 ケーブル

5.4.1 PCと接続する場合

IBM 5400-L02とPCを接続するプリンター・ケーブルは別売りです。注文するときは、下記の番号を指定してください。

- ID# 81X7875 (2.4 m)
- ID# 09F5544 (5.0 m)

5.4.2 LANに接続する場合

IBM 5400-L02とLANを接続するイーサネット・ケーブルは別売りです。次の規格のケーブルを推奨します。

- ツイストペア・ケーブル (カテゴリ 5 UTP)

5.4.3 e-server iSeries (AS/400) とシステム・ポート接続をする場合 (Twinax フィーチャーまたはTwinaxオプション使用時)

IBM 5400-L02とホスト・システムを接続するケーブルは、平衡型ケーブルによって接続されます。平衡型ケーブルは別売りです。

5.5 環境条件

IBM 5400-L02 印刷装置の環境条件は次のとおりです。設置場所の環境は、必ず下記の温度、湿度条件を満たすようにしてください。

	稼働時	機械停止時	保管・運搬時
温度	5°C ~ 40°C	5°C ~ 43°C	-20°C ~ 60°C
相対湿度	20% ~ 80%	8% ~ 80%	5% ~ 100%
最高湿球温度	27.0°C	27.0°C	29.0°C

補足：装置内で結露しないように注意してください。

IBM 5400-L02とともに使用される機器などの温度、湿度制限範囲も確認してください。機器によっては制限範囲が異なる場合があります。

印刷用紙、インク・リボンなどの保管場所とIBM 5400-L02の設置場所を、同じ程度の環境に保つことができない場合は、印刷用紙、インク・リボンなどを使用するまえにIBM 5400-L02の設置場所の温度、湿度に十分なじませてから使用してください。

なお、IBM 5400-L02は直射日光などの強い光に当たると、誤って用紙ジャムを検出したり、障害の原因になります。このような場所への設置を避けるか、または止むを得ない場合には、ブラインドなどで直射日光を遮断するようにしてください。

さらに用紙の保管にあたっては、次のことに注意してください。

- 高温・高湿および低温・低湿を避けてください。
- 変形（反り、ねじれ、折曲がりや損傷）を生じないように置いてください。

また、設備環境については万一の場合に備えて、下記の点にも注意してください。

- 静電気放電

湿度が低くなると、人、手押車、什器備品や用紙などの動きによって発生した静電気は、ある種の床や床の表面材、什器備品、衣服などに、容易に蓄積されます。これらの蓄積された静電気は、人や物が触れて放電した場合には、軽いショックを感じさせることがあります。ホスト・システムやほかの電子機器への放電は、間欠的に起こる障害の原因となります。この静電気放電を最小限にするためには、下記の方法が有効です。

- 固有抵抗の高い床表面材を使用しない。床表面と建物（または他の適当な接地の手がかりになるもの）との間で測定した床表面抵抗を 1.5×10^5 オームより大きく 2×10^{10} オームより小さくしてください。
- 静電気防止処理がされている絨緞を使用してください。
- プラスチックで覆われた椅子を使用しないでください。
- 特に冬期には低湿度にならないようにしてください。

- 電磁界などのノイズに対する適合性

輻射または伝導の可能性のある電磁気干渉の強い地域での設置を避けてください。このような地域とは、ラジオ送信アンテナ(AM、FM、TV、およびトランシーバー)、レーダー、ある種の工業機械（高周波誘導加熱炉、高周波溶接機、および絶縁試験器など）、ある種の電熱システム、および高圧大電流送電線の近くです。このような場合に

は、通常のシステム運用と保守を確保するために、特別な設置方法が必要であるかどうか、計画の再検討が必要となります。

- VCCI基準（クラスA情報技術装置）への適合

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

- 大気汚染

塵埃、蒸気、およびガスなどの大気汚染のあるところ（一部の装置産業で見受けられます）への設置を避けてください。このような環境は、印刷装置内で使われている銅やその他の金属の腐食の原因となります。印刷装置内で腐食が著しく進むと電気回路の短絡や接点の接触障害を起こし、その結果システムに障害をもたらします。腐食が広範囲にわたると機械全体を取り替えなくてはならないこととなります。

そのほかの詳細については、営業担当者にご相談のうえ、IBM技術員にお問い合わせください。